

Go!Go!



フロンティア

《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア
 (富士電機株式会社 特例子会社)
 神奈川県川崎市田辺新田1番1号
 電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381
 発行責任者：秋山 智広
<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

【FEF】 永年勤続者表彰

平成30年1月12日に、川崎・大崎事業所の永年勤続表彰が行われました。
 (この表彰は、10年、20年、30年勤続した個人を対象に表彰されます。)

◆勤続10年表彰者

- 大崎事業所**
 石倉 淳洋
川崎事業所
 山口 智也
 白鳥 直樹

右から、白鳥さん、社長、山口さん、石倉さん



新年おめでとうございます。
 フロンティアは今年25年目を迎えます。決意新たに今年も頑張ります。

今回のテーマは、昨年一部の事業所の社員の皆さんにはお話しした内容ですが、やはり、社員の皆さん全員に伝えておきたいとの思いに至り、新年のメッセージとします。

皆さんは自分で自由に使える時間ほど程あると思いますか。1日はすべての人に平等に24時間与えられています。その1日をまず、勤務日で考えれば、業務時間が約8時間、通勤時間を約2時間、睡眠時間を8時間と置けば、残りは6時間になります。通常は、朝・夕の食事、昼の休憩、入浴時間などもあるので、各々1時間とすると残りは3時間になります。この3時間を皆さんは少ないと感じますか。でも、勤務日にも自分で自由に使える時間は毎日3時間はあります。

加えて、皆さんには土・日の休みや、年末年始・GW・盆休みなどの連休もあります。休みの日には仕事は無いですし、通勤時間もありません。すると、休みの日には自分で自由に使える時間は13時間くらいあるという事になります。時間がたくさんありますよね。

私は、この「自分で自由に使える時間」の使い方が「社会人としての自立」にとても重要だと考えています。

社会というのは人々がかかわりを持って生活を営んでいる場であり、社会人と言うのはその社会の中で、役割を担って生きていける人です。

社会の中での役割で言えば、仕事という事が当然ありますが、今回、それはさておき、仕事をやる時間とは違う「自分で自由に使える時間」をどう使うのかを考えてみましょう。

時間の使い方は当然一人一人違って良いのですが、皆さんはその時間を是非、「余暇活動を充実させ、人生を楽しむ」事に使ってほしいと思っています。

スポーツや音楽活動、創作活動やボランティア活動、資格取得や興味のある事を勉強するという事もあるでしょう。(勉強と聞くと苦痛が伴う様に感じる人もいられるかもしれませんが、新

《余暇活動を充実させて、人生を楽しむ》

しい知識を得る事は人生に置ける大きな喜びであり、楽しむと言えます。()

料理などの家事で家族に喜んでもらう事で、喜び・楽しさを感じるのも良いと思います。

さて、そういった楽しみを行う事で

色々な体験・経験・知識を積み重ねる事ができ、社会のルールやマナーを身に付け、社会で出くわすであろういろいろな事への対処を、自分で(指導員の皆さんの力を借りずに、親の力を借りずに)実践できるようになると思います。

だから、人生の楽しみを持ち、それを楽しむ事は社会人としての自立に重要だと私は考えています。

楽しみを見つけ、楽しむ時に大事だと思う事を4点ほどお話しします。

①まずは、人のかかわりの中での楽しみが良いです。

一人で楽しむのも良いですが、人のかかわりの中での楽しみは、その中で役割を持つことができます。

②次に、楽しむ上で、身体と頭をバランスよく使う事です。

定年まで勤めるには体力・脳力の維持が大切です。スポーツなどは身体と頭の両方を使いますのでお勧めです。

③そして、健全な楽しみを選んでください。

世の中にはあまりお勧めできないものもたくさんあります。変な所には近づかず、変なものには手を出さずです。世の中には健全な楽しみがいっぱいあります。

④最後に、楽しみは複数持つ事です。

一つの事を極めるという楽しみ方も勿論ありますが、時間はいっぱいあります。

一つや二つの楽しみでは時間を持て余してしまいます。

また、同じ事だけを楽しんでいては、身体も頭も同じころしか使いません。身体も頭もいろんなところを使う様に是非複数の楽しみを持つってください。

さて、既に自主的余暇活動を行っている皆さんも少なからずいる事と思います。でも、楽しみを更に多く持てば、なお一層人生を楽しむでしょう。

今年は一つでも二つでも自分の楽しみを更に見つけ、実践してみてください。

必ずや、皆さんの社会人としての自立に役立つと思います。

取締役社長 小形 秀夫



《新事業紹介!!》

鈴鹿事業所



～ボルト圧縮作業～

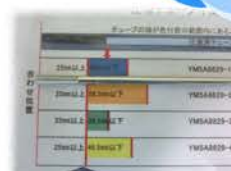
鈴鹿事業所) 浅野 健也

炉にボルトを入れる時に炉のとびらを開けた時に顔にねづがあたるのであたらないようにしています。

(鈴鹿事業所 喜田)

通常、収縮作業では高温ドライヤーを使用することが多いのですが、フロンティア社員が安全に作業できるようにと製造・生技の方々に検討頂いた結果、電気炉を使用することで、均等加熱による品質安定と効果的に作業できる現在の作業方法となりました。

まずボルトの長さに対して図面指示長さのテレチューブをボルトへ被せていきますが、チューブが長すぎないか、短すぎないかを一本ずつ確認します。確認したボルトはステンレス製の治具に熱が通りやすいように交互に並べ、150度に予熱した炉で5分間加熱します。炉はかなりの高温なので火傷をしないように軍手を重ねて装着し、慎重に入れ入れています。加熱が完了したボルトのテレチューブ収縮が図面公差範囲内かを確認して完了です。



ボルトはシールドとフレームを固定する際に使用しますが、回転時の固定子との接触音を消音させるための緩衝材としてテレチューブを装着します。

10月より、回転機製造課で製造しているモータに使用するボルトにテレチューブを被せ、高温で収縮固定する作業を開始しました。

◆テレチューブ被せ及び収縮作業

～信念をもって挑戦し職域拡大を図る～

三重事業所



【追加作業②】
取扱説明書一式を箱に入れ、箱にバーコードラベルを貼付し梱包します。



【追加作業①】
取扱い説明書の入った袋にキーを封入し、検査します。



従来は付属部品を箱に詰めて蓋をせずそのままライン投入していましたが、生産ラインのクリーン化推進により段ボール類の持ち込みができなくなったため、フロンティアで追加部品の袋詰めや、製品の検査、完成品の梱包(含むバーコード貼付)までを実施することになりました。

◆コーヒーマシン付属品梱包作業



【作業③】
巻いた電源コードの上にアース線をのせて、結束バンドで結束します。



(三重事業所 永井)



【作業②】
電源コードのコンセント部分を治具にセットし、ハンドルを回して巻きまします。

【作業①】
電源コードを箱から出し、パイプ台車に乗せます。



◆自動販売機用 電源コード巻き作業
一昨年より、電源コードに結束バンドを付ける作業を取り込んでいましたが、生産ラインからの要望で電源コードを巻いたものにアース線も一緒に取付ける作業を依頼され、実施することになりました。
電源コードは標準タイプで5mあり、1本ずつ取りやすいようにパイプ台車に出してから作業を行っています。

講演

◆豊能北講演
関西事業所) 原 晶 佳 恭



8月29日に豊能北障害者就業・生活支援センターさんのセミナーに講師として招かれました。今回僕が発表したのは、主にお仕事についてでした。特に一番伝えたかったのは「仕事をしていて良かったことや嬉しかったこと」です。それは色々な経験ができて自分の成長につながるという事です。今回、自分を振り返るいい機会になったので初心を忘れずこれからも頑張ります。



~吹上・川崎・東京・大崎・松本~

障害者ワークフェア2017

平成29年11月18日に、栃木県宇都宮市の「マロニエプラザ」にて「障害者ワークフェア2017」が開催されました。
 今回、富士電機フロンティアは、8回目の参加となり、もの作り体験（松本・川崎）、作業体験（吹上・東京・大崎）にブースを分け、5事業所で2ブース出展しました。

ワークフェアで実演した感想

吹上事業所) 櫻井 英之



僕は11月18日土曜日に、栃木県宇都宮市で開催したワークフェアに参加し、配線曲げとピンボードの実演を行いました。お客様の前で実演をし最初は緊張した

けど練習とおりにやってみました。その後、お客様が実際にやっている姿を見て、うまく伝わってとても嬉しく感じました。今回のワークフェアでも素晴らしい体験が出来ました。

ワークフェア2017

大崎事業所) 木村 正和

私は、11月18日に宇都宮で行われたワークフェアに参加しました。そこややったのは、給茶機に水を入れてお客様にお茶やコーヒをお配りしました。いろいろな人がいて驚きました。普段なかなかお会いしない他の事業所の方にも会えて良かったです。これからまたこういう機会があったらまた参加してみたいです。他の会社やって



いる所も見学して手話など学びました。中々できない体験が出来て良かったです。その後は、皆さんで片づけをし、駅の近くので居酒屋に入って打ち上げをし、ウサを食べました。初対面で中々お話ができなかったのが今度はお話ししたいです。これからも仕事を頑張っていきたいです。今回は参加させて頂きありがとうございました。この経験を活かしてこれからも頑張っていきたいと思えます。

ワークフェアに参加して

松本事業所) 小林 結花



私達、松本事業所の午前中は、ミニモップ作りの指導をし、午後は他のワークフェアの屋台やアピリンピックの見学と、時々ドリンクをお配りする手伝いをしました。ミニモップ作りでは、指導回数が増えてゆくに、徐々に私自身の指導が上手く出来るようになったです。

アピリンピックの見学では、後に頂いたその広告にある技能競技の種目は時差により全体的には見れませんが、その時見た参加選手達はとも真剣で、集中力が凄まじかったです。中には、私が気に留めた種目もあり、実際に見学が出来て良かったです。

~ワークフェア参加者~

◆もの作り体験

- ・松本事業所) 三沢 勇太・小林 結花
- ・川崎事業所) 黒井 広行・佐藤 将洗

◆作業体験

- ・吹上事業所) 柳澤 健水・櫻井 英之
- ・東京事業所) 森田 一利・持田 裕太
- ・大崎事業所) 木村 正和・松尾 冨響

<出展内容>

- 松本：ミニモップ作り
- 川崎：傘作り
- 吹上：ピンボード・配線曲げ
- 東京：ネジ締め
- 大崎：パソコン競技 (+給茶サービス)

ワークフェア会場前にて



ワークフェア宇都宮に参加して

川崎事業所) 佐藤 将洗



初めてワークフェアに参加しました。会場に着くまで緊張や不安で笑顔になれませんでした。楽しんで、ふんいきになれて来たので笑顔でお客様に接したり

折り傘の作り方を教える事が出来ました。ほとんど女性や御年寄り等、色んな方と接する事が出来て、自分にとっては良い経験になりました。ワークフェア終了後に自分の手を見たら、すごいふるえていたので、自分のお疲れ様って言いました。

ワークフェアに参加して

東京事業所) 持田 裕太

私は、今回初めてワークフェアに参加さ

せて頂きました。仕事の内容は、お客様にネジ締めを早く出来るコツ・ポイントを教える、競技内容を説明する仕事でした。良かった点は、お越し頂いたお客様に楽しんでいたお客様に楽しんでいただけました。そのお陰で教える立場の私達も、仕事を楽しくしながら取り組む事が出来ました。反省点ですが、他の事業所が仕事に取り組んでいる時に私は、お客様にお茶をお渡ししたり、呼び込みをしなくてはならなかったのですが、積極的に前に出る事が出来ませんでした。最後に私は、この反省点を踏まえて、今後の仕事では、お客様に挨拶を積極的にする事と、自分から仕事を探す事を心掛けていきたいと思えます。



松本事業所

◆松本事業所紹介



松本事業所は、平成25年に設立され、平成30年2月1日で5周年を迎えました。スタッフ11名、社員18名の計29名で各種清掃・スール、製造・事務支援等の業務を行っています。

昨年1月には、山梨製作所内に山梨分室を設立、社員1名を管理課3名の方が兼務で、ご指導して頂きながら製作所内の清掃・事務支援作業を行っています。



それでは、松本事業所の様子を紹介します。
(松本事業所 小原業務課長)

出勤から朝礼まで

まず、自分の名前が書かれたマグネットを赤から白へ裏返し、もう一つの磁石でその日の健康状態(良い・悪い)を表示して一日の仕事を確認。次に更衣室にて着替えを終え、貴重品ロッカーに携帯電話や財布を入れて施錠。扉に貼ってある自分の目標を黙読。

毎日の日課&勉強&家計簿

確認終了後は、全員で元気よくフロンティア3つの本気、交通安全標語、安全標語の唱和で終了。火・木曜日は、朝の勉強で漢字や計算問題を解いて仕事場へ出発します。



最後に「仕事・生活・成長ノート」を担当スタッフに提出して、トイレ清掃で使用する赤、青、白タオル、ゴム手袋、あちこちクロスを作業バックに入れて準備完了!

8時25分にラジオ体操開始。伸ばす曲げる所などスタッフに注意されながらも元気よく行い作業によるケガの防止に努めています。

朝礼は、元気良く当番の掛け声で開始「〇月〇日〇曜日。朝礼を始めます」。前日の作業で良かった事、困った事などの報告があれば社員から発表。

次にスタッフより今日の連絡とトイレ作業重点ポイントの指示後は、社員隣同士で身だしなみチェック!(まず清掃している自分達から清潔でなくては)

最後に「仕事・生活・成長ノート」を担当スタッフに提出して、トイレ清掃で使用する赤、青、白タオル、ゴム手袋、あちこちクロスを作業バックに入れて準備完了!



フロンティアの行動規範の一つである「健康管理」の為に、毎日昼食後、体重計に乗って自分の体重を確認、用紙に記録しています。毎日確認することで、少しでも自分の体重に関心を持ち、痩せなくてはいけない社員は痩せる努力をしています。

火曜日の漢字では、書けなかった・間違えた漢字をその日の成長ノートに3回ずつ書いて復習しています。

毎月お給料日には、明細書と家計簿用紙を受け取り、支給項目・控除項目を確認して記入後、翌月の給与日まで毎日家計簿を記入しています。(指導員は、毎週月曜日(内容確認)記入することで、自分で働いて得たお金の使い道をよく考えながら生活しています。)



事業所長よりひとこと!!

松本事業所は設立からの5年間で、事業所の従業員は13人から29人に増え、設立当初はスタッフの方が社員より多かったのが、今は社員の方が多くなり、指導員に頼らずに仕事出来るようになってきました。

松本事業所の目的は『人を育てる』こと。これは私も含めて皆が昨日より今日、今日より明日出来ることや経験したことを一つでも増やして成長しようという意味を込めています。人を育てるため、仲間を増やすために色々な仕事をお客様から頂く(業務拡大)、そのためには今の仕事を徹底的にやってお客様からの信頼を得る(業務品質向上)が必要で、一人ひとりが松本事業所の代表なんだという気持ちで仕事に当たっています。

自分たちの仲間を増やすことが出来るのは自分たち自身です。これからも沢山仲間を増やして楽しい職場を作っていきます。松本事業所) 田口事業所長



私の目標~

- [上地] 工作中に怪我をしないように安全に注意しながら慎重に作業をする。
- [小野田] グループ作業等、他の社員に作業を押しつけない。
- [山口] あんしん館トイレ棟浴槽清掃、80分でできるようにする。
- [岡部] 健康管理ができるようになり、毎日同じ位の睡眠時間を取る。
- [前澤] グループ作業等、他の社員を指示(指導)協力して仕事を進めるように成長する。
- [三沢] 料理を2品作れるようになる。
- [澤] 体調管理ができ、適度な運動も取り入れる。
- [小林・結] 作業時間に注意し、お昼休みの時間を取れるように余裕をもつ。
- [宮内] 汚れを見つけ清掃作業を行う。清掃作業のレベルを上げる。
- [林] 清掃作業(特にトイレ)を予定時間内に終了し作業品質を落とさずにポイントを見極める。
- [島崎] 作業内容・エリアを忘れない。
- [中野] 教わった作業手順・方法を守る。
- [小林・一] 忘れ物を減らす。
- [松澤] ヘッドメンテ、1台/2日で仕上げる事が出来るようになる。
- [神保] 清掃作業をスケジュール時間で行うことが出来るように努力する。
- [久保田] 清掃作業をスケジュール時間内で行う事が出来るようになる。
- [大和] 仕事全般におけるミス0を目指す。

《我が事業所紹介!!》

◆ 清掃作業

松本工場には、約100カ所のトイレがあり、その内の2/3を社員が手分けして清掃しています。他に会議室、階段、廊下、玄関、更衣室、食堂など…。お客様に気持ち良く使って頂けるよう、そして毎日決められた時間内で清掃ができるよう努力しています。特にトイレ清掃は、毎月目標を決めてその目標がお客様にもわかるようにトイレ点検表に記入して掲示したり、2人又は3人でグループを作って週変わりでエリアを交替、品質維持に向けた作業内容にしています。

◆ メール作業

自動車や自転車を使用して、工場内の集配をしています。月一度のFeWorld配布は、検取に取りにいき、職場毎に人数を確認して配布しています。誤配をしないよう気を付けて作業しています。



◆ 無塵衣畳み作業



毎日75分程、社内で洗濯された無塵衣(クリーンルームで着用する作業着)を畳んで、帽子とセツトにして各個人毎に袋へ収納します。また、靴も同じように各個人毎に袋に収納しています。現場の方が気持ちよく着ていただけるよう丁寧に作業しています。

◆ 手袋洗濯・整理作業

クリーンルームで使用する手袋の洗濯と乾燥をし、ホツレ・汚れがあると製品に影響するので選別しながらサイズ毎に分類し棚に入れています。

◆ ヘッドメンテ作業

毎日2時間、半導体製造工程の一つであるイオン注入設備で使用されたヘッド部品のクリーニング作業です。ヘッド分解、ペングライター研磨、必要に応じて部品を交換し、分解したヘッド部品を組み立てるまでが仕事です。正確に行わないと正常に動かないので丁寧な作業を心がけています。

◆ あんしん館

予防棟、デイサービス棟の清掃はもちろんの事、お風呂の清掃、また午前中は予防棟の利用者様がお風呂を利用されるので、ドライヤーで髪を乾かしたり、飲み物を運んだりしています。ドライヤーを使つので、熱さに気を配りながら作業しています。



また、ご年配の方が利用されている中を作業するので、安全面と気持ちよく使って頂ける清掃を心がけています。

◆ 本館・早出清掃作業

毎朝7時15分より本館1・2階の清掃を社員5名、スタッフ1名、シルバーさん4名で行っています。1時間の短い時間の中で、玄関3カ所、展示スペース、4カ所のトイレ、会議室25室、廊下、階段の清掃は、忙しいですがみんなで協力して行っています。



《作業メンバー》

手袋洗濯・整理



メール



本館・早出清掃



無塵衣畳み



あんしん館



ヘッドメンテ



《松本事業所》

～スタッフのみなさん～

前列左より：山本さん・柴野さん・畠山さん
後列左より：布山さん・小原課長・篠崎さん



松本地区・山梨地区で頑張ってます!!

~種目: オフィスアシスタント~

第1回 社内アビリンピック大会!!



12月16日に大崎事業所でフロンティア社内アビリンピックに参加させていただきました。

社内アビリンピックに参加して

東京事業所) 坂本 良一

大崎、東京、吹上、川崎事業所の合同参加で、種目はオフィスアシスタントをやりました。第一課題の折り作業

~大崎23F会議室にて~



関東圏に所在する四事業所が12月16日に大崎23F会議室で第1回社内アビリンピック大会を開催しました。種目はオフィスアシスタント競技を行い、日頃従事している業務内容とは異なる作業を経験する中で社員の能力拡大やモチベーションアップに繋げ、社員教育の位置づけとして取組んでいきたい。
午前中は競技会の張りつめた緊張を体験していた社員達も午後からは選手・見学者、スタッフ全員でトランプゲーム行い和やかに交流を深めた有意義な一日を過ごしました。
(川崎事業所 高林)

で2折りをやり、第二課題のシール貼り、第三課題の封入作業、第四課題の仕分け作業を行いました。
全ての課題をやってみて練習不足もあり、実力はあまり出す事が出来ませんが、技能競技大会本番でやっている様な経験が出来て良い勉強になりました。
今回は競技に参加させていただきありがとうございました。

社内アビリンピック

大崎事業所) 長島 陽一

最初は、12月16日に社内アビリンピックにはじめて出場しました。競技では初めの内は少し緊張しましたが、後半になるとなれてきて実力が発揮できました。

また機会があれば参加したいと思います。



初めて製本でアビリンピックに出場して

川崎事業所) 横内 崇弘

一週間しか練習する時間がなくて、大丈夫なのかと思いましたが、一日目の練習では、だめだめだったので、二日目からはなんとかおぼえてやってくることが出来ました。

それで、本番では、自分なりにやってきたことができたのでよかったです。

とくにしわで早くやる事が出来たのでよかったです。

この経験を自分の仕事にもいかしていきたいです。

社内アビリンピックの感想

吹上事業所) 今西 優気

オフィスアシスタントに出場して、自分が反省と勉強になったことは、文書の封入作業で文書を封筒に入れる次に封印するところが、ちゃんとできなかったけど、自分では一つのいい勉強になりました。

来年、七月の夏アビリンピック埼玉大会に向けて、すしすすっしっかりと練習をして、優勝を目指してがんばりたいと思います。



~社内アビリンピック参加者~

＜取り纏め＞ 正：川崎事業所
副：吹上事業所

＜参加社員＞
川崎事業所) 横内崇弘・佐藤将洸
吹上事業所) 高橋あけみ・今西優気
大崎事業所) 長島陽一・小田切清人
東京事業所) 坂本良一・篠澤結樹美

＜成績＞ 1位：吹上) 高橋さん
2位：川崎) 佐藤くん

~参加者・応援者全体写真~



~大会後の交流会~

トランプで大会とはまた違った真剣な面持ちです!

アビリンピック大会!!

第十五回

神奈川県障害者技能競技大会

神奈川のアビリンピックに出場

川崎事業所 平本 誠



今回は、ビルクリーニングに出場しました。定時間後に練習して、自分のやる気を出して、やりました。

十月二十八日に神奈川のアビリンピックに出て、うまく出来るか、不安でしたが、一生けん命やりました。無だなくやりとげました。これからは、後輩にゆずります。仕事に活かしていきます。

<種目> ~ビルクリーニング~



神奈川アビリンピックに出場

川崎事業所 古沢 大輔

僕は製品パッキングの種目に出場しました。製品パッキングは二度目でしたが課題が変わっていて練習をするにあたり、難しかったのは課題2の化粧箱の組立がうまく出来ず、フタを開けた時に仕



切りがフタに固定されず外れていました。本番では、練習の時より多く出来ましたが入賞する事が出来ませんでした。又挑戦していきます。

<種目> ~製品パッキング~



製品パッキングに再戦して

川崎事業所 中島 健太



自分は十月二十八日にアビリンピックの製品パッキングに出場しました。

出場するのは二回目、去年の至らない点を意識して練習に取り組みました。

大会当日は、テーマにしてきた事を思い出し、コーナーも化粧箱も数を増やす事が出来ました。

しかし、梱包の途中でカップを落としてしまいました。この大会で商品の扱い方を学ぶ事が出来ました。

<種目> ~製品パッキング~



神奈川アビリンピック喫茶部門に出場して

川崎事業所 森 風五

二年連続で喫茶部門で出場しました。



今年、リベンジしたいという事で、自分から予定を立て、又、喫茶店に行って大会でどんな風にしたらいいか勉強をしました。

練習では、昨年の反省と新たに学んだ事を生かしました。

本番では、練習した成果を笑顔で発揮し、銀メダルを取る事が出来ました。応援、ありがとうございました。



<種目> ~喫茶サービス~



初参加ジャン

川崎事業所 井出 直継

自分にとって初めてアビリンピックに出場し緊張したけれど、練習した成果を発揮して一生懸命に頑張りました。

しかし、他の選手達のレベルの差が違い過ぎたと実感し、入賞出来ませんでした。でも、ここまでこられたのは、指導員さん

達と社員さん達がアドバイスとフォローをしてくれたおかげで本当に感謝しています。この経験をパソコン作業に生かします。



<種目> ~喫茶サービス~



~本番前後~

緊張した面持ちで!



~表彰式後~



事業所レジャーズ

★余暇活動報告★

宮様チャリティ

ボウリング大会に出場して

大崎事業所 新橋 健一

チャリティーボウリングの大会に向けて、時々、横浜駅のラウンドワンで練習をしています。ゲーム数は五ゲームくらいやっています。

ボウリングが終わった後、ボールを置いて別の日の練習に備えています。後はレインのコンディションによって投球フォームの投げ方に気を付けて投げるようにしています。

宮様チャリティ

ボウリング大会に出場して

川崎事業所 佐々木 勝治

十二月二十六日にボウリング部が出来上がり今年でハマビック大会に続いて二回目の宮様ボウリング大会に出場して来ました。

今までの月2回のボウリング練習の成果を發揮出来る場でした。しかし、練習の場とは違い大きな緊張感の中、手汗が出てボールを投げる時にすべったりして苦戦しました。それでもゲーム投げて自分的にはスipaもストライクも取れて内容は悪くない終わり方で良かったと思えました。

宮様チャリティ

ボウリング大会に出場して

2ゲーム合計309でした。

表彰式の際1位が500越え、2位から6位までの入賞者で400越えで表彰され、とても今の自分のスコアでは入賞出来ないレベルなのだと分かりました。来年は、今年よりもっと練習量を増やし、指導員に頼らず、仲間達だけで練習出来る場も作っていきます。

そして来年の大会では今よりもっと高いスコアを出せる様に、入賞者に追いつき、追い越す気持ちで頑張っていきます。

～宮様チャリティボウリング大会～

★わたしたちのチャレンジ★

東京観光

鈴鹿事業所) 室 亮太

十二月十六日、僕は人生で初めて神奈川県にある親戚の家に泊まって、晩ご飯はスッポン鍋をご馳走になりました。用意してもらったベッドは寝心地がよかったです。

十二月十七日、朝から人生初の小田急に乗って新宿へ行きました。新宿に着いて、山手線を使って渋谷へ行きました。人生初の自撮りに挑戦し

～1人旅での初自撮り～



ました。難しかったです。その後は上野へ行って新宿へ行って新宿から渋谷まで歩きました。帰りの新幹線はグリーン車に乗りました。

軽井沢に行って

三重事業所) 疋田 智章

友達と軽井沢に行きました。自転車に乗ってみやげ物を見て大好きなワインナーを買い、昼ごはんは色々なパンを食べました。送迎バスで軽井沢プリンスホテルに着きました。庭が広かったし室もいい感じでした。露店風呂にみんなが入って、いい湯かげんでした。山が見えてスキー場のジャンプ台も見えてました。すごく寒くてふるえてました。

行事等お知らせ!

◆第16回 東京障害者技能競技大会

日時：2月18日(日) 9時15分～15時30分頃

場所：職業能力開発総合大学校 (小平市小川西町2-32-1)

- 出場者：
- ①オフィスアシスタント
大崎事業所) 小田切清人
 - ②ビルクリーニング
東京事業所) フゥン ジャン光
東京事業所) 持田 裕太
 - ③喫茶サービス
東京事業所) 齊藤 光
大崎事業所) 加藤 智徳
 - ④パソコン入力
大崎事業所) 白川 晃平

編集後記

12月16日に第1回社内アビリンピックを開催しました。今回、東地区のみで開催致しましたが、各事業所持ち回りで、種目も変えながら第2回、第3回と続けていく予定ですので楽しみにして下さい。本年もいろいろな挑戦を掲載したいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。(山田)

【鈴鹿事業所/引越のお知らせ】

鈴鹿事業者はD棟西の桜の木の下にある事務所へと移転しました。以前は1、2F分かれていましたが、新事務所では、作業スペース・休憩場所・事務所・メール室をワンフロア化し、社員の作業の様子を常に見ることができ、社員からも聞きやすい環境になりました。仕事の効率も上がるのではと期待しています。



新事業開拓に向けたスペースも確保してこれからも頑張っていきたいと思ひます。

また気軽にお立ち寄り頂ける事務所になればと思ひますので、どうぞお近くにお越しの際はお立ち寄りください。

(鈴鹿事業所 喜田)